

## 観光客アンケートの結果

平成30年12月

南 城 市

# 1 観光客アンケートの実施概要

●南城市を訪れる観光客の南城市までの来訪状況や、市内での移動状況、公共交通に対するニーズを把握するため、市内の主要観光地にてアンケート調査を実施し、583票の回答を得ました。

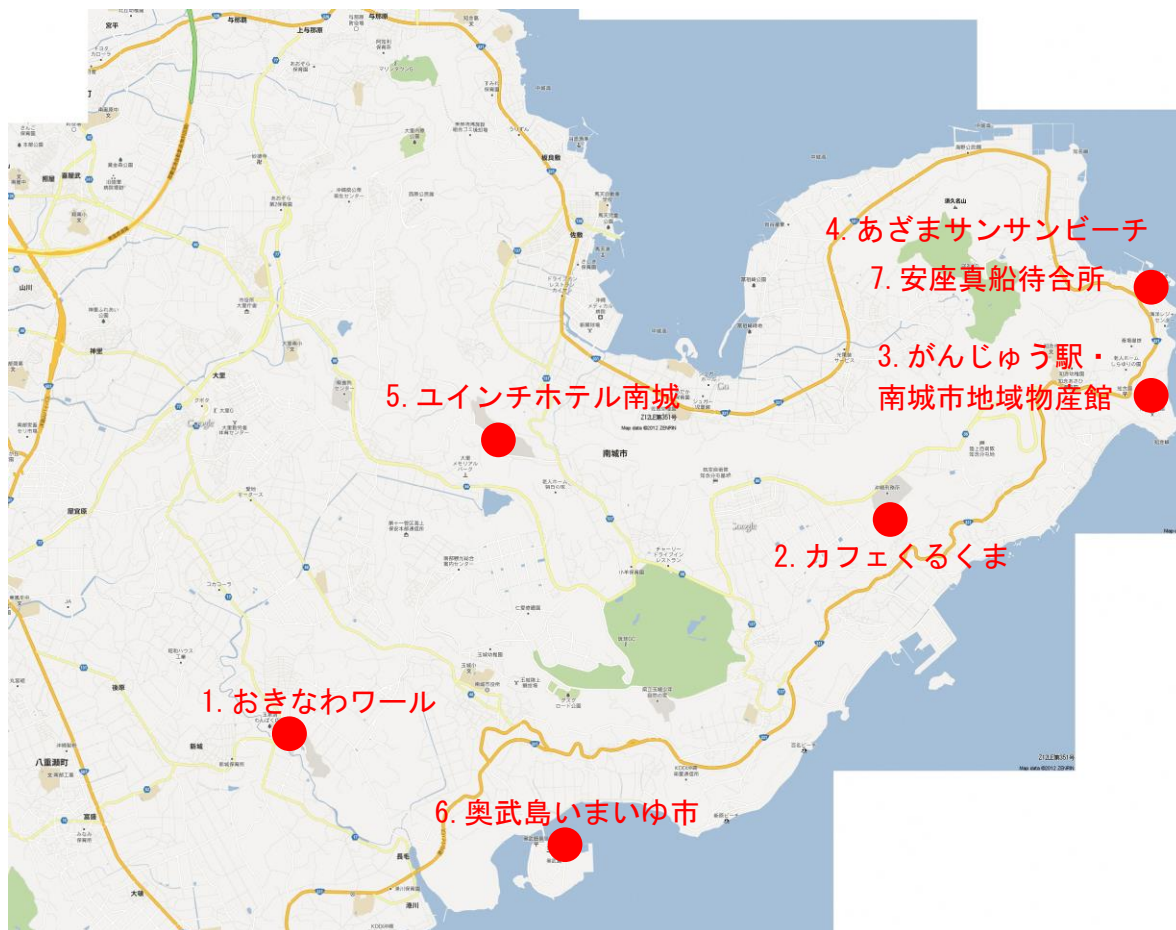


図-1.観光客アンケートの調査実施箇所

表 1.観光客アンケートの調査箇所別のサンプル取得状況

調査箇所	サンプル数
1.おきなわワールド	173
2.カフェくるくま	62
3.がんじゅう駅	195
4.あざまサンサンビーチ	34
5.ユインチホテル南城	46
6.奥武島いまいゆ市場	45
7.安座真船待合所	28
計	583

## 2 調査結果

### 2.1 回答者の属性

#### (1) 性別・年代

- 性別は「男性」が60%とやや多く、年代は「30代」が33%、「～20代」が24%と若い世代の回答が多くなっています。

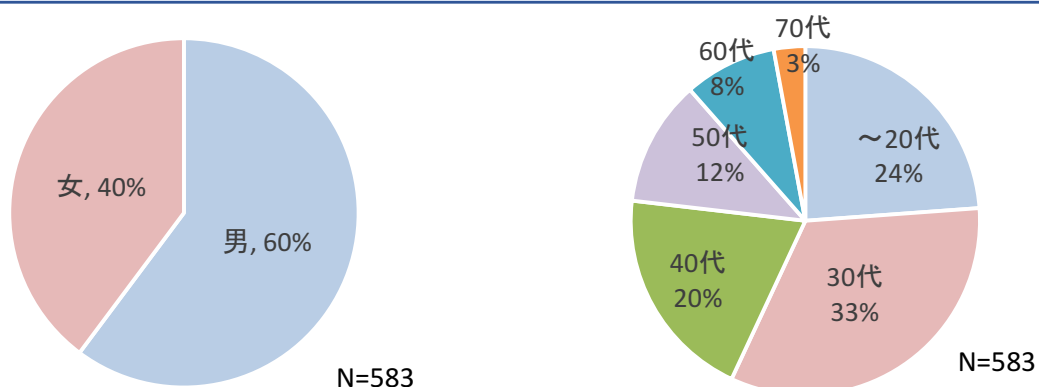


図-2.回答者の性別と年代

#### (2) 回答者の居住地

- 回答者の居住地は「県外」が59%、「県内」が37%を占めています。
- 県内では、那覇市居住者の数が非常に多くなっています。
- 県外からは、「東京都」、「大阪府」、「愛知県」、「神奈川県」、「福岡県」からの来訪が多くなっています。
- なお、海外からは23名の回答があり、内17名が「台湾」、4名が「中国」、「香港」、「マレーシア」が各1名となっています。

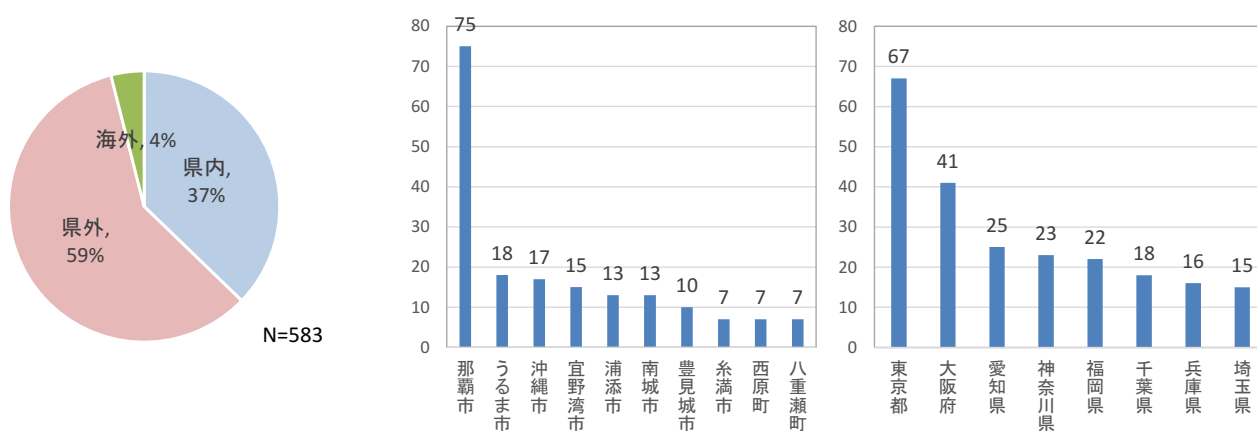


図-3.回答者の居住地

図-4.県内及び県外の主な居住地

### (3) 沖縄以外の旅行先での主な利用交通手段

● 県外からの観光客 72%は、沖縄以外の旅行先では「主にマイカー・レンタカー」を利用しており、沖縄以外においても観光客のクルマ利用意向が高いことがわかります。

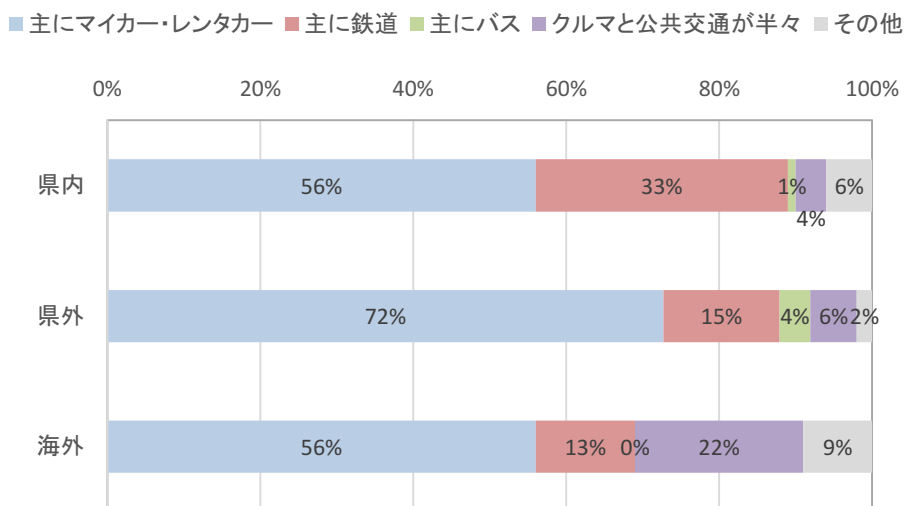


図-5. 沖縄以外の旅行先での主な利用交通手段

## 2.2 今回の沖縄来訪状況

### (1) 旅行形態

● 県内、県外、海外関わらず、「個人旅行」で訪れている方が 70~89%と最も多く、全体で 78% を占めています。

● パック旅行については、「航空機+宿泊」よりも「航空機+宿泊+レンタカー」の割合が高くなっています。

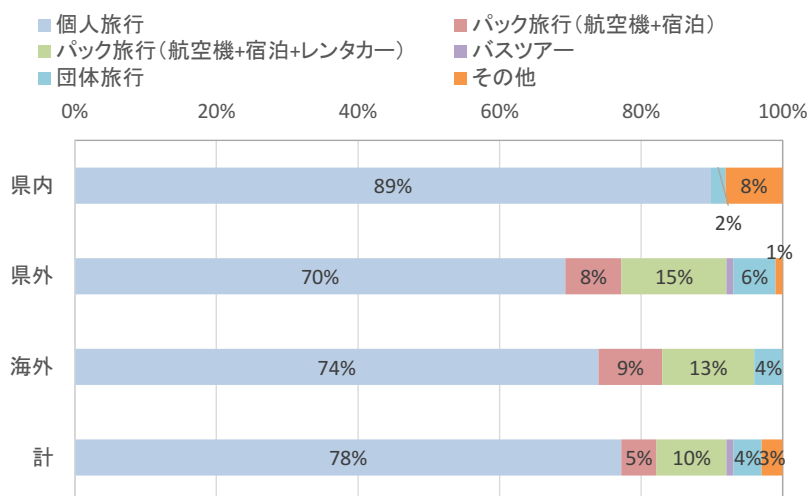


図-6. 今回の沖縄旅行の旅行形態

(2) 沖縄本島までの移動手段

●沖縄本島までの移動手段はほぼ 100%「航空機」となっています。

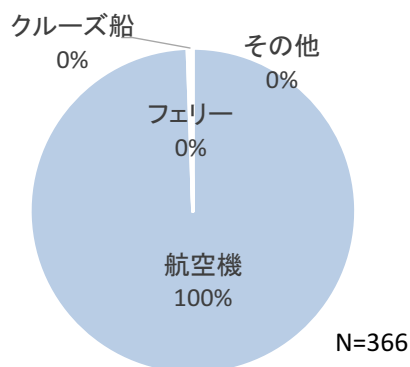


図-7.沖縄本島への移動手段

(3) 沖縄と南城市への訪問回数

●沖縄への来訪回数は「2 回目」及び「5 回以上」が 28%と最も多く、来訪者の約 8 割をリピーターが占めています。  
 ●南城市への来訪回数は、県内居住者は約 9 割が 2 回目以上の来訪となっていますが、県外居住者は 63%が「はじめて」の訪問となっており、まだまだリピーターが少ない状況です。

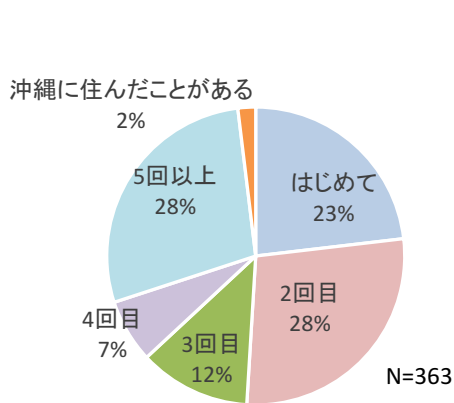


図-8.沖縄への来訪回数

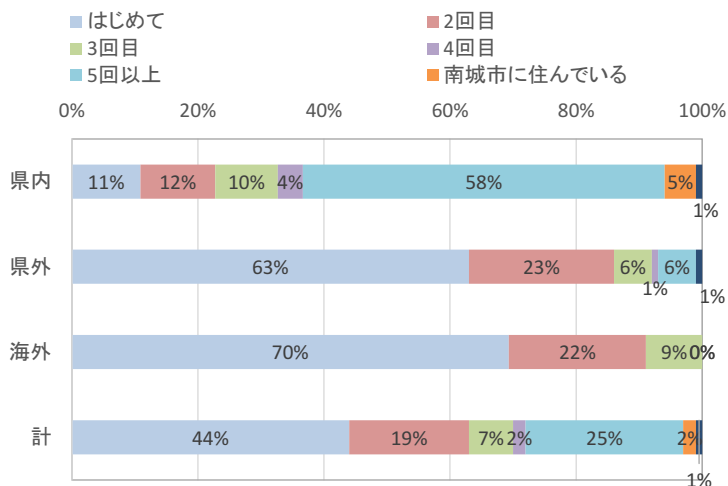


図-9.南城市への来訪回数

(4) 沖縄本島での宿泊先

- 沖縄本島での宿泊先は「那覇市」が 297 票と非常に多く、その他では「沖縄市」、「南城市」が 66 票、「本部町」が 38 票と多くなっています。
- なお、南城市内の宿泊先はほぼ「ユインチホテル南城」となっています。

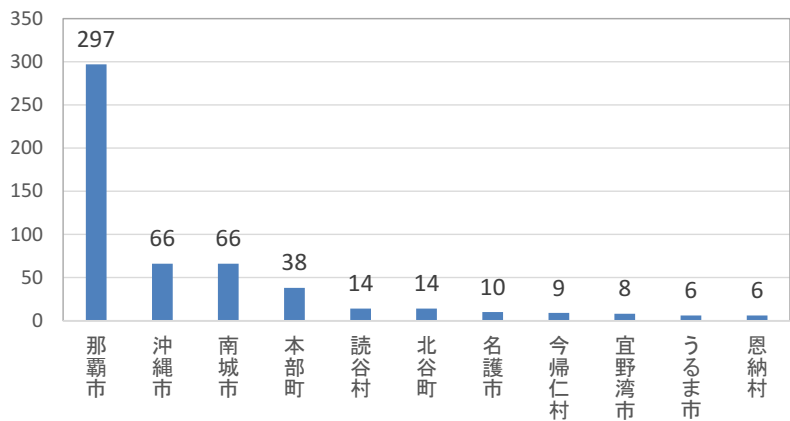


図-10.沖縄本島への移動手段

2.3 南城市内の観光の状況

(1) 南城市内までの交通手段

- 県内居住者の 89%は「マイカー」、県外居住者の 81%は「レンタカー」と南城市までの移動には、ほぼクルマが利用されています。
- 路線バスは、県内及び海外居住者の 4%が、県内居住者の 1%が利用しています。

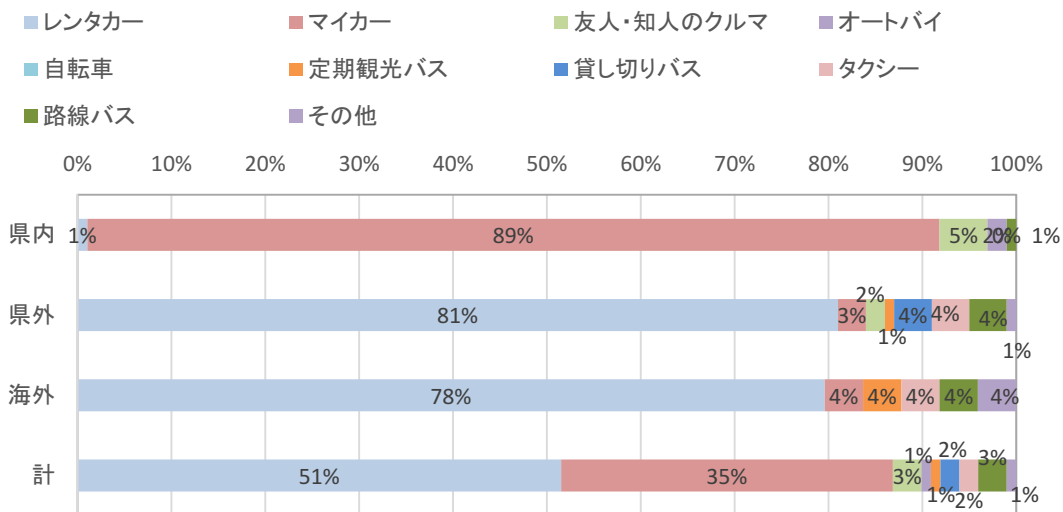


図-11.南城市への利用交通手段

(2) 路線バスの利用状況

- 回答数は少ないですが、南城市までのアクセスには 38 番系統（志喜屋線、那覇バスターミナル～志喜屋）を 9 名の方が利用しています。
- 乗車バス停は、上泉、那覇バスターミナルがあわせて 9 名と多く、降車バス停は、「あざまサンビーチ入口」が 6 名、「斎場御嶽入口」3 名、「おきなわワールド」1 名となっています。

(3) レンタカーの借り受け場所

- レンタカーの借り受け場所は「空港周辺」が 73%と約 7 割を占め、その他では「豊崎」が 20%、「那覇市中心部」が 5%を占めています。

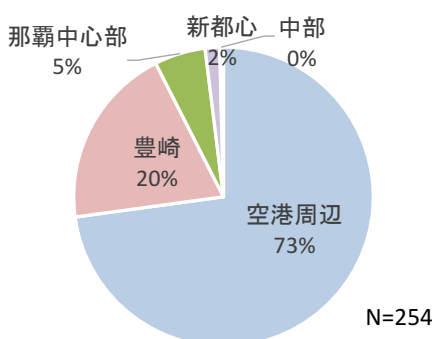


図-12.レンタカーの借り受け場所

(4) 南城市までの交通で調べたこと

- 49%と約半数の方が「カーナビ任せで調べていない」、14%が「運転手任せで調べていない」と調べていない方が多く、「路線バス」について調べた方はわずか 4%にとどまっています。

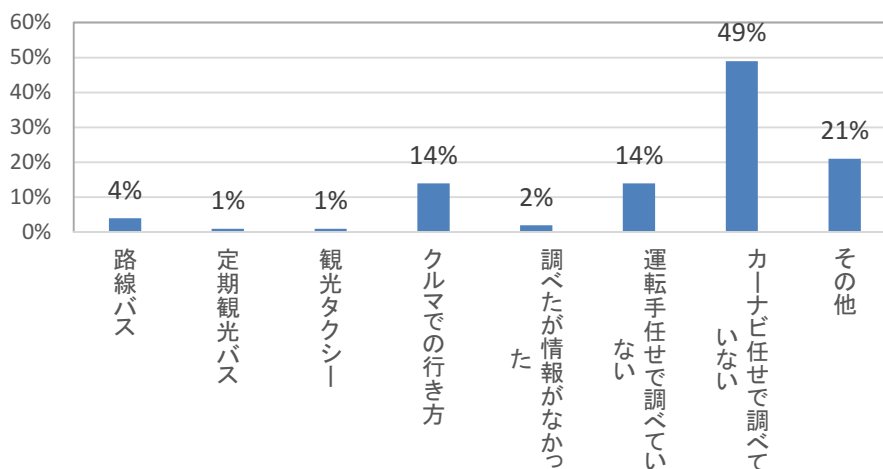


図-13.南城市までの交通で調べたこと(複数回答)

(5) 市内での立ち寄り先

●南城市内の立ち寄り先は、「おきなわワールド」、「斎場御嶽」がそれぞれ 222 票、209 票と多く、その他では「奥武島」87 票、「ニライ橋・カナイ橋」79 票、「あざまサンサンビーチ」61 票、「ガンガラーの谷」55 票、「ユインチホテル」52 票の順に多くなっています。

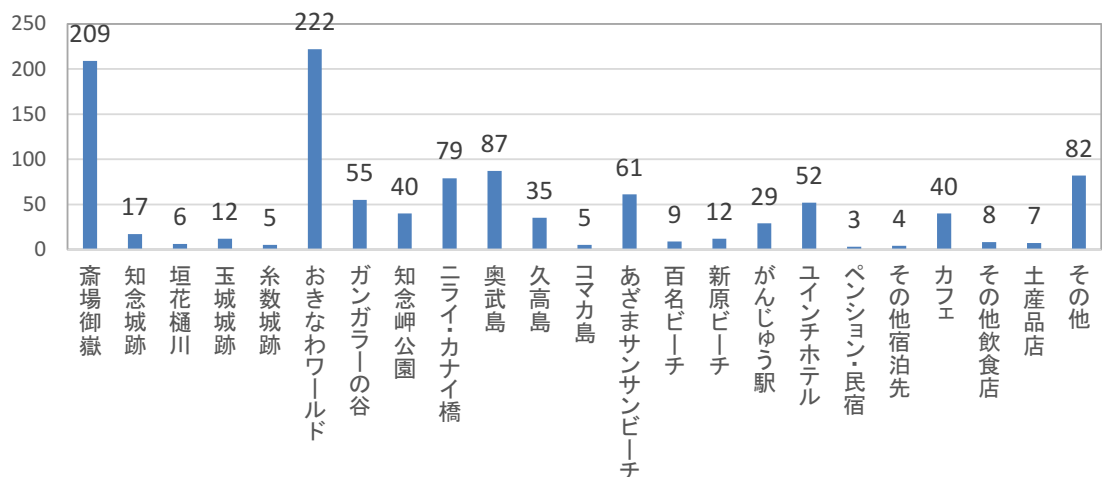


図-14.南城市内での立ち寄り先(複数回答)

2.4 公共交通の利用意向

(1) 市外との直通バスの利用意向

●南城市内と市外を結ぶ直通バスの利用意向は低く、全体の 67%は「可能性は全くない」と回答しています。

●県外居住者は「可能性は高い」が2%、「可能性はある」が6%と県内、県外居住者に比べると利用意向がやや高くなっています。

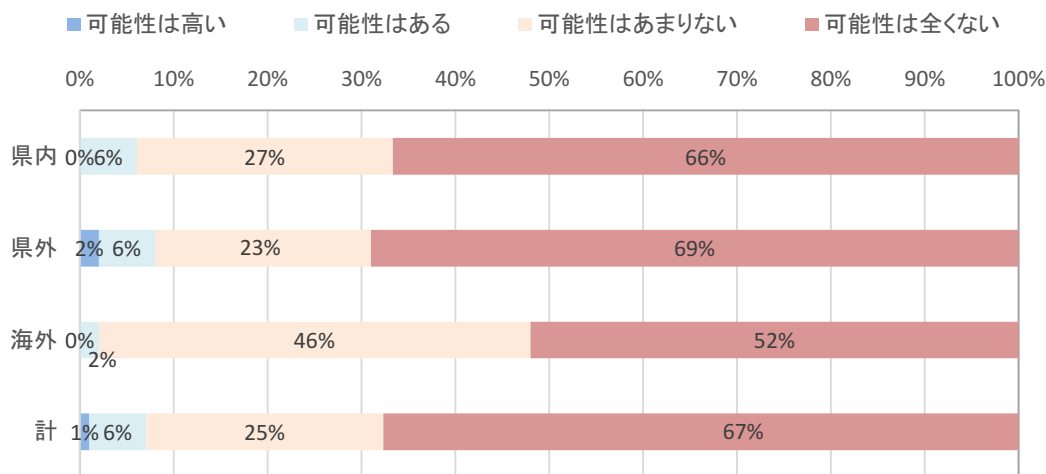


図-15.市外との直通バスの利用意向



(2) 主要地点までの直行バスの利用意向と条件

- 南城市訪問前後での立ち寄りが多い「那覇空港」、「国際通り」、「首里城」についてみると、那覇空港については、直行バス利用の可能性について3%の方が「可能性が高い」、59%の方が「可能性はある」と回答しており、ニーズはあるといえます。
- また、「国際通り」、「首里城」についても31~33%の方が「可能性はある」と回答しています。
- 利用条件をみてみると、那覇空港は、運賃が平均で730円、所要時間が44分、運行間隔が31分（約1時間に2本）と3地点の中でもっとも利用条件が緩く、上記の利用意向も含め、3地点の中でもっとも直行バス運行の可能性が高いといえます。

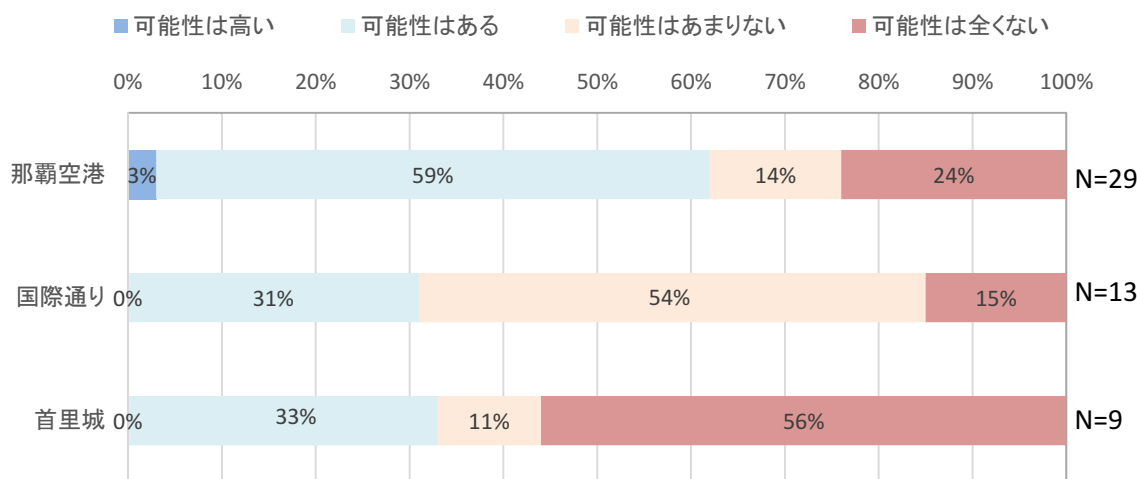


図-16.主要地点までの直行バスの利用意向

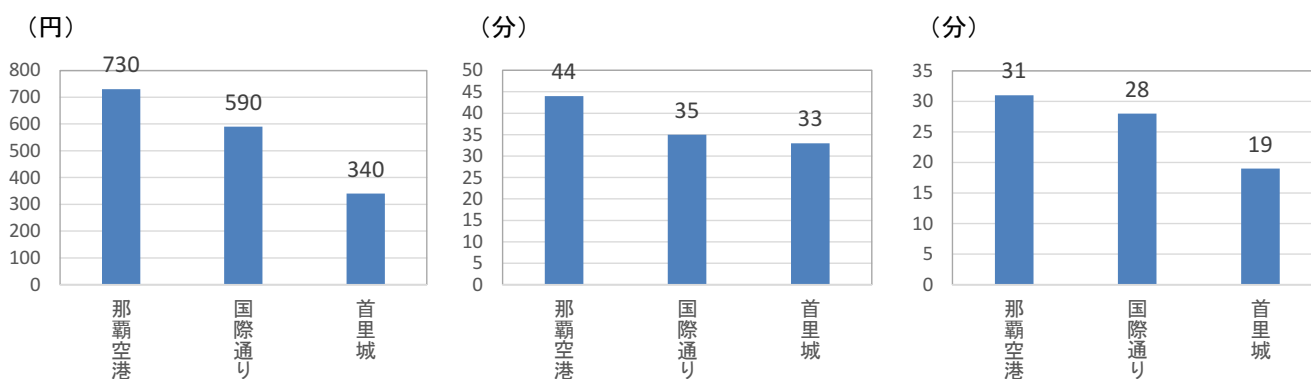


図-17.主要地点までの直通バスの利用条件(左から運賃、所要時間、運行間隔の平均値)

### (3) 市内の観光地間を結ぶバスの利用意向

- 南城市内の観光地間を結ぶバスの利用意向は、「可能性は全くない」が52%と過半数を占めてはいますが、「可能性は高い」が6%、「可能性はある」が24%と一定のニーズがあることがうかがえます。
- 市内の観光地間を結ぶ路線バスの利用条件は、運賃が平均447円、運行間隔が平均29分となっています。

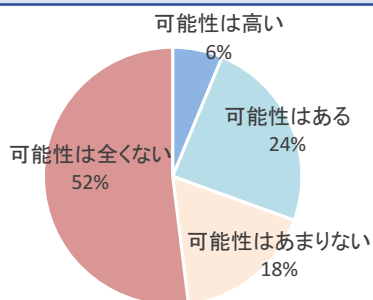


図-18.南城市内の観光地間を結ぶバスの利用意向

### (4) 南城市でのレンタカー貸渡所利用の可能性

- 南城市内でレンタカーの貸渡所が整備された場合の利用可能性について、もっとも多い34%の方が「できるだけ空港に近いところで借りたいので、利用する可能性はない」と回答しています。
- 南城市で借りる可能性があるのは、「空港周辺のレンタカー貸渡所は借りるまで時間がかかるので、利用する可能性はある」が18%、「空港周辺のレンタカー貸渡所は渋滞で帰りの時間が読みづらいので利用する可能性はある」が13%、「那覇市内などの市街地はできるだけ運転したくないので、利用する可能性はある」が6%の延べ37%となっています。

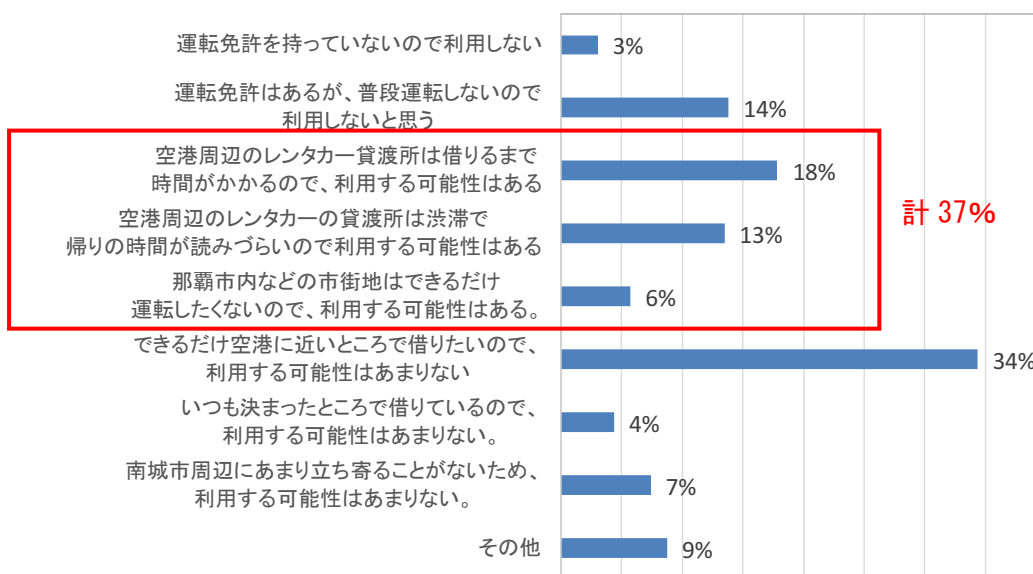


図-19.南城市内のレンタカー貸渡所利用の可能性(複数回答)